

教育委員会臨時会会議録

令和6年7月30日（火）

教育委員会臨時会会議録

令和6年7月30日午後1時00分教育長竹内清が教育委員会臨時会を茅ヶ崎市役所本庁舎4階会議室2・

3・4・5に招集した。

1 会議出席委員は、次のとおり。

教育長 竹内 清 委 員 赤坂雅裕 委 員 中馬智子

委 員 伊藤甲之介 委 員 大森美保子

2 会議出席事務局職員は、次のとおり。

教育総務部長 白鳥慶記

教育推進部長 松岡智紀

教育指導担当部長 木村千裕

教育総務課長 関 健次

学校教育指導課長 新居博志

教育センター所長 松永昭治

3 会議の大意は、次のとおり。

午後1時00分開会

○教育長 皆様こんにちは。ただいまから教育委員会臨時会を開催いたします。

日程第1、教委報告第32号、令和7年度使用中学校教科用図書の採択についての答申についての議題といたします。

これまでに、学校ごとの調査研究、専門性のある先生方による調査研究、また、それらをもとにして、採択検討委員会において、さらに調査研究を行っていただきました。

初めに、答申に至る経過についてご説明いただき、その後、採択検討委員会の答申を受けた上で審議を行いたいと思います。

それでは、担当事務局より、答申に至る経過について説明をお願いいたします。

○学校教育指導課長 日程第1、教委報告第32号、令和7年度使用中学校教科用図書の採択についての答申についてにつきまして、学校教育指導課長よりご説明いたします。

3ページをご覧ください。

初めに、答申に至る経過についてご説明申し上げます。

茅ヶ崎市教育委員会は、令和6年度は、中学校教科用図書の採択替え年度になっているに伴い、令和7年度から使用する中学校教科用図書の採択に向け、茅ヶ崎市教科用図書採択検討委員会を設置いたしました。

5月16日の教育委員会定例会におきまして、採択検討委員会の委員として、市内小・中学校の校長会の代表、教員の代表、保護者の代表、合わせて10名の方々に委嘱させていただき、令和7年度から使用する中学校教科用図書の調査研究について、教育長より諮問いたしました。

採択検討委員会では、県の採択方針及び市の採択基本方針をもとに、県教育委員会が作成した、「中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程 教科用図書調査研究の結果（令和7・8・9・10年度使用）」や、市内の公立中学校ごとに調査研究を行い、報告いただいた資料を事務局が集計した「令和7年度使用茅ヶ崎市教科用図書の学校単位調査・研究結果のまとめ」や、採択検討委員会が、茅ヶ崎市・寒川町の中学校の53名の先生方に調査研究を依頼し、5月23日、5月30日、6月7日の3日間にわたる調査研究の内容をまとめた、「茅ヶ崎市・寒川町教科用図書採択に係る調査員作業による調査資料（令和7年度使用中学校教科用図書）」及び展示会の意見書等を参考資料としながら、5月22日、6月26日、7月3日、7月12日の4日間にわたる調査研究及び協議を行い、その結果を、6ページから34ページの答申資料としてまとめたところでございます。答申内容につきましては、後ほどご説明させていただきます。

また、神奈川県立総合教育センター並びに湘南地区教科書センターにおける法定展示、茅ヶ崎市立図書館における教科書の常設展示のほか、茅ヶ崎市役所本庁舎市民ふれあいプラザにおける市民を対象とした見本本の展示会を6月14日から6月20日までの土を除く5日間実施いたしました。

なお、社会（歴史的分野）の教科書を発行している「学び舎」につきましては、見本本の提供がなかったため、編集趣意書等を使用して調査研究を行いました。

以上、簡単ではございますが、本日までの経過についてご説明させていただきました。

ありがとうございました。

○教育長 ここまでで何かご質問はございますか。よろしいですか。

それでは、引き続き、採択検討委員会からの答申について、担当事務局より説明をお願いいたします。

○学校教育指導課長 それでは、答申内容を読み上げる形で、説明に替えさせていただきます。

5 ページをご覧ください。

令和 7 年度使用中学校教科用図書の採択についての答申について。

茅ヶ崎市教科用図書採択検討委員会。

茅ヶ崎市教科用図書採択検討委員会は、茅ヶ崎市教育委員会が採択する令和 7 年度使用中学校教科用図書について、調査研究及び協議し、検討結果を次のように茅ヶ崎市教育委員会に答申する。

1、令和 7 年度使用中学校教科用図書については、各教科書発行者から送付された見本本の調査研究を、「中学校用教科書目録」、「教科書編修趣意書」、県教育委員会の「採択方針」「教科用図書調査研究の結果」、茅ヶ崎市の「調査資料」、「学校単位調査・研究結果のまとめ」等の資料を踏まえるとともに、生徒・学校・地域等の状況を考慮した上で、学習指導要領の趣旨に基づき慎重かつ公正に行った。

2、その協議結果を、別紙資料に示す。

以上でございます。ご承認のほどよろしくお願いいたします。

○教育長 説明が終わりました。

それでは、委員の皆様から答申につきまして、ご質問等がございましたら伺いたいと思います。

よろしいですか。

本日、報告していただきました答申や、その答申添付資料ができるまでに、4 回にわたる採択検討委員会において、調査研究をしていただいているとの説明がございました。

また、学校単位調査、研究結果のまとめや調査員の皆様がまとめた調査資料など、茅ヶ崎市として調査研究を行っていただいているとの説明もございました。

本日は、これまでの調査研究の成果を大切にしながら、茅ヶ崎の子どもたちにとってふさわしい教科書を採択していきたいと思います。

それでは、日程第 1、教委報告第 32 号、令和 7 年度使用中学校教科用図書の採択についての答申についてを承認することよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

それでは異議なしと認めます。

次に、日程第 2、教委議案第 48 号、令和 7 年度使用中学校及び特別支援学級教科用図書の採択についてを議題といたします。

担当事務局より説明をお願いいたします。

○学校教育指導課長 日程第 2、教委議案第 48 号、令和 7 年度使用中学校及び特別支援学級教科用図書の採択についてにつきまして、学校教育指導課長よりご説明いたします。

採択検討委員会の答申をご参照の上、中学校の 16 種目の教科書について、順次御審議の上、種目ごとに 1 者に絞っていただき、その後、36 ページ及び 37 ページにあります別紙資料 1、2 の令和 7 年度使用中学校及び特別支援学級教科用図書につきまして、神奈川県教育委員会の採択方針及び茅ヶ崎市教育委員会の採択基本方針に基づき、採択していただきたいと思います。

○教育長 説明が終わりました。教育委員の皆様は、お忙しい中、それぞれが採択に向けて研究を重ねてこられたと思います。

研究及び皆様の知見を基に、全ての教科書について、種目ごとに、発行者を 1 者に絞り込んでまいります。それでは、まず、国語の教科書から 1 者に絞り込んでまいります。

改めて教科書見本等を確認しながら、お考えをまとめていただく時間を 2 分ほど取り、ご意見を伺いたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

それでは、そろそろご意見伺ってもよろしいでしょうか。

では、ご意見をいただきたいと思います。いかがでしょうか。

○伊藤委員 学習指導要領には、教育活動の質の向上を図っていくための方策として、カリキュラム・マネジメントの視点に立ち、教科等横断的な学習の充実が示されています。

三省堂の教科書は、巻末に「資料編」が掲載され、国語の学習を日常生活や社会と関連付け、学習

したことを他教科や日常生活に広げて活用できるようにまとめられており、教科等横断的な学習につながられる内容となっています。

以上です。

○大森委員 私は光村図書出版を推したいと思います。

学習指導要領では、言語能力の育成とともに、情報活用能力などの資質・能力を図ることの重要性が示されて、その点におきまして、書くことの資質・能力を高められるよう、多様な題材を用いて取り組める「書くことのミニレッスン」が二次元コードで掲載されています。

加えて、後ろのページに、ICT を効果的に活用することができるように、「ICT 活用のヒント」というのがまとめて掲載されています。

これらの活動を通して、情報機器を効果的に活用しながら、主体的に学びに取り組むことができる、そのように工夫されていると感じました。

○伊藤委員 学習に困難さのある生徒に対する配慮は、とても大切なことだと思います。

三省堂の教科書は、読むことの領域における資質・能力を育めるよう、読み方を図解で示した「読み方を学ぼう」が掲載されています。

わかりやすい表記や図表で構成されている教科書は、特別な支援が必要な生徒だけでなく、全ての生徒にとって理解しやすい教科書とも言えると思います。

○教育長 それでは、私からも意見を申し上げたいと思います。

どの教科においても共通することですが、生徒が主体的に学習に取り組めるようにするためには、何を学ぶか、それから、どのように学ぶか、何ができるようになるか、を明確にし、学習に見通しを持たせることが大切ではないかと思います。

その点で、教育出版の教科書は、学習内容やポイントを「学びナビ」として示しておりまして、単元の流れが掲載されているということで、生徒自身が主体的に学びを深められるよう工夫されていると感じました。

以上でございます。

○赤坂委員 私は、光村図書出版がよいと思います。

光村図書出版の教科書には、多様な見方・考え方を働かせながら、課題を解決したり、深めたりできるように、全学年に「思考の地図」というのがあるんですが、これが実にすばらしいと私は思います。

この活動を通して身に付けた力というのは、他教科や日常生活でも活用できることが期待できます。

続けて発言させてもらってよいですか。

もう1者、東京書籍もよいと思います。

東京書籍の教科書は、写真が観音開きでダイナミックに示されたり、対話表現を多数掲載したりしているんですが、生徒が親しみを持って学習に取り組むことができるような工夫がなされています。

よって、私は国語に関しましては、光村図書出版と東京書籍の2者がよいと思います。

以上です。

○中馬委員 光村図書出版の教科書は、様々な言葉を知り、語彙が豊かになるよう、「語彙ブック」が掲載されています。

語彙力は、全ての教科における資質・能力の育成や学習の基盤となる言語能力を支える重要な要素です。活用できる語句が増えることで、様々な表現に挑戦しようとする意欲が高まると思いますので、私は光村図書出版がよろしいかと思いました。

以上です。

○教育長 ありがとうございました。

他にいかがですか。よろしいですか。

ご意見も出尽くしたようですので、委員の皆様のご審議から、茅ヶ崎市の生徒にふさわしいと思われる国語の教科書の発行者は、光村図書出版と考えますが、いかがでしょうか。

(異議なしの声)

異議なしと認めまして、国語は光村図書出版の教科書を採択することに決します。

次に、書写の教科書を1者に絞り込んでまいります。

改めて、教科書見本等を確認しながら、お考えをまとめていただく時間を2分ほど取り、ご意見を伺いたいと思います。それでは、よろしくお願いいたします。

そろそろよろしいでしょうか。それでは、ご意見をいただきたいと思います。

○赤坂委員 私は光村図書出版がよいと思います。

光村図書出版の教科書は、巻頭に「書写ブック」というのが掲載されているんですが、この「書写ブック」とてもよいなと思います。

このことによって、毛筆と硬筆の関連を意識しながら、練習することができます。

よって、私は光村図書出版がよいと思います。

以上です。

○伊藤委員 書写の学習で身に付けた力を、各教科や生活の様々な場面で積極的に生かすことが大切であると私は考えます。

東京書籍の教科書は、「書写活用ブック」が巻末に掲載されていて、学習したことが実生活と繋がっていることや、様々な分野で効果的に使えることに気付くことができます。

学んだことを実生活の中で生かし、生活を豊かにしていけることが期待できると思います。

○教育長 自国の伝統や文化を知り、そのよさを認識することは、子どもたちが将来、国際社会の中で活躍するための大切な素地になると考えています。

その点で、光村図書出版の教科書は、手書きの価値や現代における文字文化の理解を深められるよう、手書きのよさを考えさせるページが、このように、設けられています。

ICT 機器の発展、普及が進んでいる中でも、手書きのよさを理解することで、伝統や文化に関する学びの充実が期待できるので、光村図書出版の教科書を推したいと思います。

○中馬委員 毛筆の学習では、筆使いや文字の組み立て方の理解が大変重要なポイントだと思います。

東京書籍の教科書は、小学校の学習とのつながりを意識できるよう、筆の使い方や穂先の向きや動きがわかる写真が掲載されています。

実際に手本を見て書く際にも、大切なポイントを確認でき、既習の学習内容を生かしながら書くことができる工夫がされていることで、学習の習慣化が図れるのではないかと思います。以上です。

○伊藤委員 学んだことが日常生活に生かされる経験を積み重ねることで、子どもたちの学びはより深まり、実感を伴ったものになると思います。

教育出版の教科書は、課題に応じた筆記具を選ぶことができるよう、筆記具を表す記号が掲載されています。

学習内容を学校生活だけでなく、日常生活でも生かし、楽しく効果的に書くことができるよう工夫されていることで、より深い学びにつながると思います。

○大森委員 茅ヶ崎市教育基本計画の重点施策の一つとして、「児童・生徒に寄り添った教育環境の充実」が示されています。

その点におきましても、光村図書出版の教科書は、お手本が半紙と同様のサイズに掲載されています。これは、実際に手本を見て文字を書く際に、文字の大きさやバランスをイメージしやすく、その点によさがあると思います。

このことは、特別な支援を必要とする生徒さんだけではなく、誰もが意欲を持って学びに向かうことができる教育環境の充実につながる工夫だと考えました。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。他にいかがですか。

ご意見も出尽くしたようですが、よろしいでしょうか。

それでは、委員の皆様のご審議から、茅ヶ崎市の生徒にふさわしいと思われる書写の教科書の発行者は、光村図書出版と考えますが、いかがでしょうか。

(異議なしの声)

異議なしと認め、書写は光村図書出版の教科書を採択することに決めます。

続きまして、社会（地理的分野）の教科書を1者に絞り込んでまいります。

改めて、教科書見本等をご確認いただきながら、お考えをまとめていただく時間を2分間ほどとりたいと思います。その後、ご意見を伺いたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

よろしいでしょうか。

それでは、委員の皆様からご意見をいただきたいと思います。

○中馬委員 茅ヶ崎市教育基本計画には、「持続可能な開発目標 SDGs に関する取り組みを推進すること」が示されています。東京書籍の教科書は、SDGs を意識した持続可能な社会の実現に向けたヒントとなる「未来にアクセス」がコラムとして掲載されています。社会科の学習と SDGs の考えや活動をつなげて考えることができることから、生徒が SDGs に興味を持ったり、主体的に活動しようとしたりする態度につながると思います。

以上です。

○大森委員 私も、東京書籍の教科書を推薦したいと思います。

現在の教育では、正解のない課題に対して、主体的に学ぶ意欲を持てるよう、指導者が寄り添いながら導いていく指導方法が求められているように感じております。

東京書籍の教科書は、その点におきまして、話し合い活動や参加型活動の具体例や、まとめの学習の進め方のヒントとなる「みんなでチャレンジ」なども含めて掲載されています。

仲間と協働しながら学習を進め、まとめていく経験を積み重ねていくことで、将来、より広い社会に目を向けるなど、積極的に社会に参加していこうとする態度を育むことにつながるのではないかと思います。

○伊藤委員 今、大森委員が発言されましたように、以前の学び方の形態では、学習者が途中でつまづいたらなかなか取り戻すことが難しい状況もあったと思われますが、これからは学習者が主体となり、自分自身が能動的に学ぶスタイルが重要であるとされています。

日本文教出版の教科書は、考えを深められる「節の問いを立てよう」や「まとめとふり返し」の内容が豊富に掲載されています。課題を自分事として捉え、当事者意識を持って解決に向かおうと

する態度が育成できると思います。

以上です。

○赤坂委員 私は東京書籍がよいと思います。

東京書籍の教科書には、「資料から発見！」というコーナーページが設けられているのですが、これはもう本当に素晴らしいと思います。やはり、地理学習資料活用能力を高めるということが基本だと思いますので、ここは本当に優れていると思います。

続けて発言してよいですか。

もう1者、私は帝国書院もよいと思います。

帝国書院の教科書には、「地図帳活用」という掲載があるんですが、やはり地理の勉強は、地図帳を用いての勉強、これが本当に重要だと思いますので、ここが優れていると思います。

よって、私は地理に関しましては、東京書籍と、帝国書院の2者がよいと思います。

以上です。

○教育長 それでは、私からも意見を申し上げたいと思います。

私も大変迷いまして、2者の教科書を推したいと思います。

初めに、ICT機器の導入ですとか、1人1台端末の配備っていうのは、自立的な学びを促進する上で大変重要なものとなりますが、大切なのは、教師が教えるための道具ではなくて、生徒が学び、考えるための道具として使うことだと思っています。

その意味では、学習者が何をどう調べると、どう解決できそうかを想像できたときに、ICT機器の効果が大きく高まることになるんだと思います。

その点で、まず日本文教出版の教科書は、デジタルコンテンツからポートフォリオにつなげられるように設定されています。このことで、生徒がICT機器を使いながら、自分たちの学習を整理、分析していく力を育むことができると思います。

続きまして、もう1者として、東京書籍の教科書についてお話ししたいと思います。

基礎的・基本的な技能を身に付けられる「スキル・アップ」が、各章のコーナーに設けられてお

りまして、国や都市の探し方ですとか雨温図の読み取り方など、地理学習に欠かせない様々な情報を資料から確認することができます。生徒の主体的な学びを促進させる上では、必要な情報であると考えまして、東京書籍の教科書を薦めたいと思います。

他にいかがでしょうか。ご意見も出尽くしたようですがよろしいですか。

それでは、委員の皆様のご審議から、茅ヶ崎市の生徒にふさわしいと思われる社会（地理的分野）の教科書の発行者は、東京書籍と考えますが、いかがでしょうか。

（異議なしの声）

異議なしと認め、社会（地理的分野）は東京書籍の教科書を採択することに決めます。

次に、社会（歴史的分野）の教科書を1者に絞り込んでまいります。

社会（歴史的分野）の教科書は、先ほど事務局からの説明がありましたように、「学び舎」の見本本の提供がございません。

また、「自由社」の見本本は数に限りがございますので、中央の机に置かせていただいております。

改めて、教科書見本本等を確認していただきながら、お考えをまとめていただく時間を2分間ほど取り、ご意見を伺いたいと思います。

それでは、よろしくお願いします。

そろそろよろしいでしょうか。それでは、ご意見を伺いたいと思います。

○伊藤委員 私は、教育出版の教科書をお薦めしたいと思います。

全ての生徒への学びやすさを追求していくことは、個別最適な学びを充実する上で大変重要な視点であると考えます。

教育出版の教科書は、時間や時代を視覚的に理解できるよう、小見出しの上にどの世紀、時代の内容なのかが目でわかる「時代スケール」が掲載されており、視覚的にわかりやすいため、生徒が学習の見通しを持ち、興味・関心を高めながら、安心して学習ができると思います。

○赤坂委員 私は社会（歴史的分野）に関しては2者を推薦します。

まず、日本文教出版の教科書は、歴史的な見方・考え方を働かせられるよう、それぞれの時代について大きく掘むことができる「まとめと振り返り」というコーナーがあります。これは素晴らしいと思います。この「まとめと振り返り」で、時代の特色を捉える活動を通して、単元で学んだ内容をより深めることができると思います。

同様のことですが、これが帝国書院の教科書にも言えます。

ですから、帝国書院の教科書もよいと思います。

帝国書院の方には、「タイムトラベル」というページがありますが、そこで、各時代を大観し、その特色を捉える学習ができるようになっています。

よって、私は歴史に関しましては、日本文教出版と帝国書院の2者を推したいと思います。

以上です。

○教育長 それでは、私からも意見を申し上げたいと思います。

生徒が学習を進める上で、学習の個性化に着目する必要があると考えます。学習の個性化は、今後、個々の生徒の興味・関心に応じた異なる目標に向けて、学習を深め、広げていくことを意味しておりまして、またその中で生徒自身が、どのような方向性で学習を進めていったらよいかを考えていくということも含まれております。

その点で、東京書籍の教科書は、学習した内容をより深められるよう、単元を通して学んだ情報を思考ツールで整理する「まとめの活動」が掲載されています。思考ツールを活用することにより、学んだ内容を整理することができるだけでなく、学習内容を深めたり、広げたりすることもできると考えておりますので、東京書籍の教科書を薦めたいと思います。

○大森委員 私は、日本文教出版の教科書をお薦めしたいと思います。

こちらの教科書は、非常に視認性という高い構成力が伺え、このことは生徒の学びやすさだけでなく、興味・関心を高めるきっかけとなると思います。

合わせて、学習している時代や世紀を常に確認できるよう、見開きの右側のところに、時代・世紀が縦に表記されており、前後の時代も含めて時代の流れを視覚的に掴みやすい工夫がされている

と思います。

○伊藤委員 私はもう 1 者、東京書籍をお薦めしたいと思います。

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の中では、生徒の興味・関心を生かした主体的、自発的な学習が促されるような工夫をする必要があると思います。

東京書籍の教科書は、課題解決する力を育めるよう、単元を貫く問いや学習課題とともに、学習課題を振り返る「チェック&トライ」が各節に設けられており、設定されたそれぞれの問いにより、生徒の自主的、自発的な学習を実現することにつながると思いました。

○中馬委員 生徒自身が学びたくなる環境を作ることは、主体的に学習することの礎になると考えます。東京書籍の教科書は、興味・関心を高められるよう、歴史上の人物を短いフレーズで紹介したコラムが随所に設けられており、小学校で学習した歴史上の人物に再び出会い、コラムによって改めて詳しく学習することで、歴史への興味・関心が高まるきっかけになると思いましたので、東京書籍がよろしいかと思います。

以上です。

○教育長 他にございますでしょうか。ご意見も出尽くしたようですが、よろしいでしょうか。

委員の皆様のご審議から、茅ヶ崎市の生徒にふさわしいと思われる社会（歴史的分野）の教科書の発行者は、東京書籍と考えますが、いかがでしょうか。

（異議なしの声）

異議なしと認め、社会（歴史的分野）は東京書籍の教科書を採択することに決めます。

それでは、事務局の方で教科書の入れ替えをお願いいたします。

続きまして、社会（公民的分野）の教科書を 1 者に絞り込んでまいります。

「自由社」の見本本は数に限りがございますので、中央の机に置かせていただいています。改めて教科書見本本等をご確認いただきながら、お考えをまとめていただいていたく時間を 2 分間ほど取りたいと思います。その後、ご意見を伺いたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

お時間ですがよろしいですか。それでは、ご意見をいただきたいと思います。

○教育長 それでは、最初に私からお話させていただきます。

学習指導要領には、学びに向かう力、それから人間性等の涵養が示されておりまして、理解が不足している内容を自分で補うなど、自ら学習を調整しながら主体的に学ぶ姿勢を育てることが重要だと考えております。

その点で、東京書籍の教科書は、自らの学習状況を確認できるよう、「確かめよう」「ふり返ろう」「深めよう」という評価の観点に対応した「まとめの活動」が設けられておりまして、生徒は自身の学習状況を把握しながら学習を振り返ることができ、より高い目標に向かって学習に取り組むことにつながるのではないかと思いますので、東京書籍の教科書を推薦したいと思います。

○伊藤委員 学習指導要領で示された社会的な見方・考え方を身に付けるためには、社会の中の自分を意識し、実社会の諸課題を自分事として捉える学習が必要だと考えます。

日本文教出版の教科書は、学習を自らの生活とつなげられるよう、社会生活の中の場面や課題だけでなく、合唱祭など、実際に学校生活の中で体験する様々な内容を取り上げた「アクティビティ」が掲載されています。学んだ内容と社会生活との関わりを実感しながら学習することができ、社会的な見方・考え方が育まれると思います。

○赤坂委員 私は、社会（公民的分野）に関しては、東京書籍がよいと思います。

東京書籍の教科書は、対話的な学びを実現できるよう、小集団での話し合いで課題を解決する「みんなでチャレンジ」というコーナーが随所に設けられています。

この「みんなでチャレンジ」の中で、仲間との対話的な学習を通して、様々な見方・考え方があることを理解しながら、他者を尊重する心が育まれていくと思います。

続けて発言させてください。

あと社会（公民的分野）に関しては、もう1者、教育出版もよいと思います。

教育出版の教科書は、本文から興味や関心を広げられるよう、社会の事象や課題を紹介する「公民の窓」というコーナーがよいと思います。

この「公民の窓」の学びの中で、生徒の意欲を引き出しながら、課題を自分事として意識できる

ような工夫がされていると思います。

よって、私は社会（公民的分野）に関しては、東京書籍と教育出版がよいと思います。

以上です。

○中馬委員 生徒が学ぶ意義を見出しながら学習できることは、「かながわ教育ビジョン」の教育目標として示されている、「社会とかかわる力」を育む上で欠かせない要素であると考えます。

東京書籍の教科書は、学びを広げ、深められるよう、「もっと知りたい！」のコラムが設けられており、本文の学習内容に基づき、さらに知識を深めたり、広げたりしながら、実社会の諸課題に対する興味・関心を持続させて学習できると思います。

以上です。

○大森委員 ただいま中馬委員より、「かながわ教育ビジョン」についての発言がありました。

「かながわ教育ビジョン」の教育目標の一つとして掲げられている言葉に、「たくましく生きる力」という言葉があります。自立した一人の人間としての成長が期待されているように感じております。

そこで、東京書籍の教科書を推薦したいと思います。この教科書は、学習を多様にサポートすることができるよう、巻末にデジタルコンテンツが紹介されています。複雑化する情報化社会の中で生きていく上で、適切な情報を判断、選択し、必要な知識・技能を身に付け、一人の人間としての考えをしっかりと持っていけるきっかけにつながるのではないかと考えます。

あわせて、学習指導要領で学習の基盤として育成したい力とされる情報活用能力についても、非常につながりのある教科書ではないかと感じました。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。他にございますでしょうか。

よろしいですか。

ご意見も出尽くしたようですので、委員の皆様のご審議から、茅ヶ崎市の生徒にふさわしいと思われる社会（公民的分野）の教科書の発行者は、東京書籍と考えますが、いかがでしょうか。

(異議なしの声)

異議なしと認め、社会（公民的分野）は東京書籍の教科書を採択することに決めます。

続きまして、地図の教科書を1者に絞り込んでまいります。

改めて、教科書見本等をご確認いただきながら、お考えをまとめていただく時間を2分間ほどとりまして、後にご意見を伺いたいと思います。

それではよろしくお願いいたします。

お時間がまいりました。よろしいでしょうか。それでは、ご意見をいただきたいと思います。

○赤坂委員 私は、地図に関しては、帝国書院がよいと思います。

帝国書院の教科書には、「地図で発見！」というコーナーが随所に設けられており、これがすばらしいと思います。この学びで、地理的な見方や考え方を身に付けることが、子どもたちはできると思います。

また、地図に関しては、東京書籍もよいと思います。

東京書籍の教科書は、非常に写真が豊富に掲載されており、生徒が興味・関心を高めることができると思います。

帝国書院と東京書籍、どちらもよいと思います。

以上です。

○伊藤委員 今、赤坂委員から、学びやすさの観点から東京書籍の教科書についてご発言があったところですが、私も使いやすい教科書という点では、生徒の学ぼうとする意欲や、主体性に大きく影響すると思います。

東京書籍の教科書は、学習意欲の向上につながるよう、ページが開きやすく、見やすく作られており、特別支援教育の視点を踏まえたり、生徒が学習に意欲を持って取り組めたりするものであると思います。

以上です。

○中馬委員 私は帝国書院の教科書がよろしいかと思います。

帝国書院の教科書は、日本の伝統文化への理解や伝統料理から食育につなげられるよう、関連した写真と一緒に掲載されており、我が国のことについて広く学ぶとともに、自分たちの地域について考えることで、実感を伴った学びを得るきっかけにもなると思います。

以上です。

○大森委員 地図帳は、地理的分野のみならず、歴史や公民の分野においても使用するものであり、3年間の使用に耐えられるものではなくてはならないと考えます。

帝国書院の教科書は、3年間の使用に耐えられるよう、非常に軽くて、しかも耐久性に優れた地図専用用紙が使用されているようです。しかも、しっかりとした作りになっているので、とても使いやすいのではないかと思います。

3年間にわたり、生徒がいつでも手にとって、社会の授業だけでなく、様々な場面で活用できるように作られているのではないかと思います。

以上です。

○教育長 私は、帝国書院の教科書を推したいと思います。

帝国書院の教科書は、持続可能な社会について考察できるような、また、課題解決力が養われるよう、地図から読み取り、考えるSDGsやSDGs関連の項目が豊富に掲載されています。このことは、「かながわ教育ビジョン」にあります、「SDGsの理念の実現」に向けて大切なポイントの一つだと思いますので、帝国書院の教科書を推したいと思います。

他にいかがでしょうか。ご意見も出尽くしたようですが、よろしいでしょうか。

委員の皆様のご審議から、茅ヶ崎市の生徒にふさわしいと思われる地図の教科書の発行者は、帝国書院と考えますが、いかがでしょうか。

(異議なしの声)

異議なしと認め、地図は帝国書院の教科書を採択することに決めます。

続きまして、数学の教科書を1者に絞り込んでまいります。

改めて、教科書見本等をご確認いただき、お考えをまとめていただく時間を2分間ほどとりま

して、ご意見を伺いたいと思いますので、よろしくお願いします。

時間ですがよろしいですか。それでは、ご意見をいただきたいと思います。

○大森委員 私は、大日本図書の教科書を推薦したいと思います。

数学を仕事に活用している人のインタビューや、中学生へのメッセージを掲載した「社会にリンク 発見！仕事のなかの数学」というコラムが随所に設けられており、生徒が数学のよさや有用性を実感しながら学ぶことができるような構成になっていると感じました。

このことは、将来、学んだことを活用し、よりよく生きていこうとする態度を育むことにつながるのではないのでしょうか。

また、将来の担い手として、茅ヶ崎市教育基本計画が目指す、豊かな人間性と自律性を育むことにもつながると考えます。

以上です。

○赤坂委員 私はまず、東京書籍がよいと思います。

どの出版社もデジタルコンテンツの内容が充実していますけども、東京書籍の教科書は、反復して学習できる「フラッシュカード」や、多様な意見が出やすい場面で活用できる「対話シート」というのが用意されております。この「フラッシュカード」と「対話シート」というのが、実に素晴らしいと思います。個別最適な学びとか、協働的な学びの充実が期待できると思います。

続けて発言させてください。

もう1者、教育出版もとてもよいと思います。

教育出版の教科書には、巻末に「学びのマップ」というのが掲載されていますが、これが素晴らしいと思います。自らの学習を調整しながら、学びを進める態度を育むことにつながると思います。

よって私は、数学に関しては、東京書籍と教育出版がよいと思います。

以上です。

○伊藤委員 東京書籍の教科書は、各問にチェック欄が設けられていて、このチェック欄を活用することで、自分の学習の理解度を可視化することができるようになっています。

このことにより、自らの学習状況を把握し、学び方を調整しながら粘り強く学習に取り組む態度を育むことができるのではないかと感じました。

このことは、2020 年代を通じて実現すべき令和の日本型学校教育において、重要性が示されている「個別最適な学びの充実」につながるものと考えます。

以上です。

○教育長 神奈川県では、令和 6 年度公立高等学校入学者から、選抜制度が一部変更となりまして、「主体的に学習に取り組む態度」の評価については、非常に関心が高まっているのではないかと推測されます。

その点で、新興出版社啓林館の教科書は、各単元末に「各章のあしあと」が設けられておりまして、生徒が自らの学びを振り返り、次の学習につなげることができるように工夫されていると思いました。加えまして、教師が「主体的に学習に取り組む態度」を評価する際の参考になるのではないかと考えて、新興出版社啓林館の教科書を推したいと思います。

○中馬委員 小学校から中学校に進学するにあたって、算数から数学に変わり、学習内容の抽象度が上がることなど、数学に苦手意識を持つ生徒が増えると同ったことがあります。

東京書籍の教科書は、各章の導入で身近な生活の中から問を設定し、その単元の学習内容につながる発問が色塗りで明確に示され、単元全体で問題解決していくような構成になっております。

このことは、生徒の学習意欲を引き出し、苦手意識の緩和や学習への取り組みやすさにつながるものだと期待できますので、東京書籍がよろしいかと思いました。

以上です。

○教育長 ありがとうございました。他にございますでしょうか。

ご意見も出尽くしたようですが、よろしいでしょうか。

委員の皆様のご審議から、茅ヶ崎市の生徒にふさわしいと思われる数学の教科書の発行者は、東京書籍と考えますが、いかがでしょうか。

(異議なしの声)

異議なしと認め、数学は東京書籍の教科書を採択することに決めます。

続きまして、理科の教科書を1者に絞り込んでまいります。

改めて、教科書見本を確認していただきながら、お考えをまとめていただく時間を2分間ほど取りたいと思いますので、その後ご意見を伺いたいと思います。

時間となりますが、よろしいですか。それでは、ご意見を伺いたいと思います。

○赤坂委員 私は理科に関しては、新興出版社啓林館がよいと思います。

学ぶ前に「トライ!」、学んだ後に「リトライ!」というコーナーが設けられています。学習の前後で同じ問いについて考え、自分の変容や成長を実感できる構成となっているのが素晴らしいと思います。

それから、「Action-活用してみよう」というコーナーが各節に1ヶ所以上掲載されていますが、これで学びの好循環を生み出す構成となっております。そこも素晴らしいと思います。

よって、私は新興出版社啓林館がよいと思います。

以上です。

○教育長 それでは私から意見申し上げたいと思います。

私は2者についてお話をしたいと思います。

まず1点目ですけれども、主体的・対話的で深い学びを実現するためには、前提となる基本的な知識や技能を身に付ける必要があると考えてます。

その点です、学校図書の教科書は、GIGA スクール構想で配備されましたタブレット端末を活用して、生徒が自主学習に取り組めるよう、全ページの上の端の方に「NHK for school」や「チャットボット」などにアクセスできる二次元コードが掲載されていたり、また自学自習の習慣化を図るために、実際の全国学力・学習状況調査や高校入試の内容と教科書の関連が示されたりしております。

このことは、生徒が自ら学び方を選択し、知識や技能の定着を図る手だてにつながると思います。

もう1者ですが、学習指導要領に示されております目標を達成するためには、自然の事物や現象

についての理解を深めて、科学的に探求できるよう、観察、また実験などに関する基本的な技能を身に付けること、さらに見通しを持って、観察、実験を行うことが大切だと考えています。

そのためには、安全性に配慮した器具の操作や薬品の取り扱いが不可欠です。その点で、新興出版社啓林館の教科書は、安全に実験を行えるよう実験時の注意事項について、「観察・実験の注意・安全マーク」を用いて、丁寧に記載されておりまして、どの生徒も安心して実験に取り組むことができる配慮がされていると思いました。

私からは以上です。

○伊藤委員 これからの社会は、ジェンダー平等の視点を育むことが大切であると考えます。

大日本図書の教科書は、登場人物の男女共に同じネクタイのイラストが採用されているなど、生徒たちが他者を尊重し、多様性を認め合ったり、他者を思いやったりしようとする意識が醸成されるような構成となっています。

このことは、「かながわ教育ビジョン」に示されている共生社会の構築を推進する、思いやる力、を育むことにつながると期待できます。

以上です。

○中馬委員 GIGA スクール構想により配備された1人1台端末によって、生徒の学びは多様化し、情報活用能力を育成するためのツールとしても、学習に不可欠なものとなっています。

新興出版社啓林館の教科書は、「解説動画」「実験動画」「発表スライド」「Webリンク」等の多様なコンテンツを効果的に活用できるよう、巻頭に「ICTの活用」のページが設けられており、今後、未来を切り開く生徒たちが、未知の状況にも柔軟に対応できる能力の育成につながると思います。

以上です。

○大森委員 かながわ教育ビジョンの教育目標に示されている、「思いやる力」「たくましく生きる力」「社会とかかわる力」の育成においては、他者と関わり学びを深めていくことが必要だと考えます。

その観点から、新興出版社啓林館の教科書は、主体的・対話的で深い学びを実現し、科学的に探求する力を育成できるよう、巻末に、課題から仮説、計画、結果と、探求の過程で自分の考えなどを記録できる「探Qシート」が、Qっていうのは英語の question の Q ですが、用意されていて、視覚的に示すことで、イメージを持ちやすくなり、生徒同士が多様な意見を出しやすくなると考えられます。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。他にいかがでしょうか。

ご意見も出尽くしたようですがよろしいでしょうか。

委員の皆様のご審議から、茅ヶ崎市の生徒にふさわしいと思われる理科の教科書の発行者は、新興出版社啓林館と考えますがいかがでしょうか。

(異議なしの声)

異議なしと認め、理科は新興出版社啓林館の教科書を選択することに決めます。

それでは、ここで 15 分間ほど休憩を入れたと思いますが、いかがですか。

(異議なしの声)

休憩は 14 時 35 分までとしたいと思います。よろしくお願いいたします。

(休憩)

それでは、予定の時間となりましたので、会議を再開したいと思います。

次に、音楽（一般）の教科書を 1 者に絞り込んでまいります。

改めて教科書見本本等を確認していただきながら、お考えをまとめていただく時間を 2 分間ほどとりたいと思います。その後にご意見を伺いたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは時間になりますがよろしいですか。ご意見をいただきたいと思います。

○中馬委員 世界で活躍し、地域にもゆかりのある方が教科書に出ているだけで、茅ヶ崎市の子どもたちにとって、大きな喜びではないでしょうか。

教育芸術社の教科書は、「音楽って何だろう？」で、茅ヶ崎市出身の宇宙飛行士、野口聡一さん

のメッセージが掲載されています。

野口聡一さんの音楽への接し方や、音楽への思いを感じ取ることで、音楽を愛好する心情を育み、音楽に親しんでいく態度を養うことにつながると思います。

以上です。

○大森委員 学校には様々な生徒が在籍していると思います。

全ての生徒の学びを保障するためには、ユニバーサルデザインの視点を取り入れることがとても重要だと考えます。

教育芸術社の教科書は、誰もが学習しやすいように、情報が枠で囲まれていたり、楽譜の掲載ページを白地にしたりすることで、学習活動を行う場合に生じる困難さにも十分対応ができるように作られていると思い、そこがとてもよい点だと考えました。

○赤坂委員 私は、教育出版がよいと思います。

この教育出版の教科書は、動画音声ワークシートが収められている「まなびリンク」が掲載されています。この「まなびリンク」で動画を観て、楽曲のイメージを膨らませたり、メロディーを聞きながら個人練習ができるんです。生徒は興味・関心を広げながら学習課題に取り組むことができると思います。

よって、私は、教育出版がよいと思います。

○教育長 それでは、私から、意見を申し上げたいと思います。

私は、教育芸術社の教科書がよいのではないかなと思いました。教育芸術社の教科書は、主体的・対話的で深い学びを実現できるよう、学習のねらいですとか、音楽を形づくっている要素が明確に示されていると思います。

特に、音楽を表現するためには、いろいろな表現方法を知ることが大切だと思いますが、生徒が感じ取った音楽を視覚的にイメージし、そして、言葉や音で相手に伝え、学びあったり、深めあったりしながら音楽を創造していくことは、茅ヶ崎市教育基本計画の基本理念でもある、「学びあい 育ちあい 支えあう 茅ヶ崎の教育を創造する」にもつながるという点で、この教育芸術社の教科

書を推したいと思いました。

○伊藤委員 私も、教育芸術社の教科書を推したいと思います。

歌うときに、ただ歌うのではなく、どのように歌えば楽曲のよさを引き出せるのかということを考えることで、相手の心を揺さぶる音楽が作られると思います。

教育芸術社の教科書は、「思考力、判断力、表現力等」を育めるよう、学習の手順を理解できる「学びのコンパス」が掲載されています。

学習の手順に沿って考えを深めていくことは、思いや意図を持ちながら、より豊かな音楽表現を創意工夫し、よい音楽を作り上げていくことにつながると考えています。

以上です。

○教育長 他にいかがでしょうか。ご意見も出尽くしたようですが、よろしいでしょうか。

委員の皆様のご審議から、茅ヶ崎市の生徒にふさわしいと思われる音楽（一般）の教科書の発行者は、教育芸術社と考えますが、いかがでしょうか。

（異議なしの声）

異議なしと認めまして、音楽（一般）は、教育芸術社の教科書を採択することに決めます。

続きまして、音楽（器楽合奏）の教科書を1者に絞り込んでまいります。

改めて、教科書見本本等をご確認いただき、お考えをまとめていただく時間を2分ほどとりまして、ご意見を伺いたいと思います。

それではよろしくお願いいたします。

時間ですがよろしいですか。それでは、ご意見をいただきたいと思います。

○赤坂委員 私は、音楽（器楽合奏）に関しては、2者よいな、と思っております。

教育芸術社の教科書は、随所に興味・関心を高められるポイントやコラムなどが掲載されています。知識の定着だけでなく、学習意欲への高まりも期待できるのではないかなと思います。

教育出版の方は、幅広いジャンルの曲が「名曲旋律集」として掲載されています。音楽のよさや美しさを味わいながら、器楽表現を楽しむことにつながると思います。

よって私は、教育芸術社と教育出版、どちらもよいと思います。

以上です。

○伊藤委員 私は、教育出版の教科書を推したいと思います。

学習指導要領には、表現及び鑑賞の幅広い活動を通して学習が行われることを前提とし、音楽的な見方・考え方を働かせた学習活動をする事が示されています。

教育出版の教科書は、音楽的な見方・考え方を育めるよう、音色や特徴についての比較ができる欄が「表現の仕方を調べてみよう」に設けられています。異なる楽器でも、奏法が同じものを比較して考えることで、より幅広い表現活動につながると考えます。

以上です。

○中馬委員 生活や社会の中で奏でる音楽と豊かに関わる資質・能力を育てることは、生涯に渡って心豊かな生活を営む上でとても大切なことだと思います。

教育芸術社の教科書は、和楽器への興味・関心を高められるよう、幼少期から親しんでいる楽器や、その読み方の説明が掲載されています。茅ヶ崎市の浜降祭でも使用されているこれらの楽器は、我が国の伝統的な音楽に親しみ、そのよさを実感することにつながると思います。

以上です。

○大森委員 私も教育芸術社の教科書を推薦したいと思います。

この教科書は、楽器への興味・関心を高めたり、伝統文化の理解を深めたりできるように、「楽しもう！和楽器の音楽」の中で、中学生の写真やインタビューが掲載されています。

同年代の生徒が活躍する姿を見ることで、音楽を愛好する心情を育むとともに、我が国や郷土の伝統音楽のよさを味わい、愛着を持つことにつながるのではないかと考えました。

以上です。

○教育長 それでは、私からも意見を申し上げたいと思います。

私も、教育芸術社の教科書がよいのではないかなと思いました。

教育芸術社の教科書は、楽器の知識及び技能を身に付けられるように、スモールステップで学習

活動が示されております。

「姿勢と構え方」ですとか、「基本的な奏法」などで、複数の方向や一連の動きを示した写真が掲載されておりまして、段階的に学習しながら、知識と技能を関連付けながら学べるという点がよいのではないかと考えております。

他にいかがでしょうか。ご意見も出尽くしたようですがよろしいですか。

委員の皆様のご審議から、茅ヶ崎市の生徒にふさわしいと思われる音楽（器楽合奏）の教科書の発行者は、教育芸術社と考えますが、いかがでしょうか。

（異議なしの声）

異議なしと認め、音楽（器楽合奏）は教育芸術社の教科書を採択することに決めます。

続きまして、美術の教科書を1者に絞り込んでまいります。

改めて、教科書見本本等を確認していただき、お考えをまとめていただく時間を2分ほどとりたいと思います。その後、ご意見を伺いたいと思います。よろしくお願いします。

時間となりました。それでは、ご意見をいただきたいと思います。

○伊藤委員 私は2者についてお話をしたいと思います。

茅ヶ崎市教育基本計画の重点施策として、児童・生徒に寄り添った教育環境の充実が挙げられています。教科の主たる教材である教科書は、本市の学校に通う全ての生徒にとって、見やすく、わかりやすく、学びやすいことが重要であると考えます。

日本文教出版の教科書は、インデックスや題材名などが定位置に配置されているなど、ユニバーサルデザインに配慮した紙面構成となっているとともに、発達の特性に合った題材を設定できるよう、3分冊で構成されています。全ての生徒が自身の力を発揮できるような教科書であると考えます。

続けて発言させていただきます。

また、同様のことが、光村図書出版の教科書についても言えるのではないかと思います。

光村図書出版の教科書は、カラーユニバーサルデザイン、特別支援教育、人権教育、防災教育な

ど、6つの分野の専門家による校閲が実施されており、学び手である多様な生徒の姿を十分に意識した教科書であると考えます。

以上です。

○大森委員 これからの時代に求められる資質・能力を育むためには、各教科とのつながりを大切にするということも大事ではないかと考えます。

その点におきまして、光村図書出版の教科書を推薦したいと思います。随所に、他教科との関連が具体的にわかるように、「○○科とのつながり」というミニコラムが掲載されていて、他教科とのつながりを感じられる題材がいろいろなところに設定されて、教科横断的な学びが実現できる工夫がされていると思います。

以上です。

○中馬委員 現在、都市化や過疎化、少子化や高齢化が進み、社会構造が変化する中で、疎外感や孤立感が高まるなど、人と人との触れ合いが希薄になっていると言われています。

そのような中、伝統文化や異文化、多様性の尊重に関心を持ち理解を深めることは、人と人を結びつけ、相互理解を深めるなど、共生社会の基盤につながっていくものと考えます。

日本文教出版の教科書は、伝統文化に関わる作品を多く取り上げるとともに、伝統工芸や日本の伝統色、美意識などを随所に取り上げています。また、アイヌ、沖縄文化や、外国の作品も取り上げています。

このような教科書で学ぶことで、新しい社会の担い手としての自覚が高まるとともに、未来に繋がっていくと考えました。

以上です。

○教育長 それでは、私から意見を申し上げます。

美術を学ぶ上では、生徒が自ら造形的な見方、また考え方を働かせながら、表現したり鑑賞したりして、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わるが大変重要な視点ではないかなというふうに考えています。

その点で、開隆堂出版の教科書は、作品を実際の生活の中で使用したり、また鑑賞したりしている様子が掲載されております。

例えば、デザインが担う大きな可能性を考えたり、木のおもちゃの作品からその魅力を味わったり、暮らしの中の明かりから、光の効果などに着目して、自分のイメージに合った空間を演出したりするなど、普段の生活と美術との関連が十分に図られているのではないかと思います。開隆堂出版の教科書を推したいと思います。

○赤坂委員 私はやはり、光村図書出版がよろしいかと思います。

光村図書出版は、この別冊として資料がまとめているのですが、これが優れていると思います。この教科書を手にとった生徒がわくわくする、そういう姿を想像することができます。

よって私は光村図書出版がよいと思います。

以上です。

○教育長 他にいかがでしょうか。ご意見も出尽くしたようですが、よろしいでしょうか。

委員の皆様のご審議から、茅ヶ崎市の生徒にふさわしいと思われる美術の教科書の発行者につきましては、光村図書出版と考えますが、いかがでしょうか。

(異議なしの声)

異議なしと認めまして、美術は光村図書出版の教科書を採択することに決めます。

続きまして、保健体育の教科書を1者に絞り込んでまいります。

改めて、教科書見本本等を確認しながら、お考えをまとめていただく時間を2分間ほどとりまして、ご意見を伺いたいと思いますので、よろしくお願いします。

時間となりましたので、ご意見をいただきたいと思います。

○伊藤委員 茅ヶ崎市教育基本計画では、重点施策である「児童と生徒に寄り添った教育環境の充実」の中で、「共生社会の実現に向けたインクルーシブ教育の推進」を掲げています。

大修館書店の教科書は、インクルーシブ教育につながるよう、口絵に「共生社会をつくるために」が掲載されており、全ての人が互いを認め合い、尊重し、支え合うという共生社会の担い手として

の意識を高めることにつながると考えます。

続けて、発言させていただきます。

同様の視点で言いますと、神奈川県では、「ともに生きる社会かながわ憲章」を定め、ともに生きる社会の実現に向けた取組を推進しています。

大修館書店の教科書は、共生社会や多様性を意識しながら学習できるよう、口絵にパラリンピックやデフリンピックの写真や説明文、金澤翔子氏の「共に生きる」が掲載されており、学習を通して、共生社会の実現への意識を高めることにつながると思います。

以上です。

○大森委員 学習指導要領の改訂においては、教育内容の主な改善事項を踏まえた工夫や配慮が必要であるとして、生徒の学習上の困難さに応じた工夫が求められているようです。

その点におきまして、Gakken の教科書は、生徒自らが課題を発見して解決する実践力を育めるよう、教科書の構成と学習の流れが統一されていて、誰にとっても学びやすく、生徒が主体的に見通しを持って学習が進められるようにできていると感じました。

以上です。

○伊藤委員 もう 1 者、大日本図書をお薦めしたいと思います。

学習指導要領では、生徒が生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養えるよう、学習活動の工夫や配慮が必要であると示されています。

大日本図書の教科書は、生涯にわたる健康の増進や豊かなスポーツライフ等にイメージが持てるよう、興味・関心を高める写真が豊富に掲載されており、生徒が具体的な事例を通して、考えを深められるような授業が展開できると考えます。

以上です。

○教育長 それでは、私から意見を申し上げたいと思います。

特に体育の学習におきましては、単に知識や技能を身に付けるだけではなくて、技能の習得過程において認識できる、わかる、ということに働きかけるなど、知識や技能を関連付けながら、学べ

る体験活動の充実が重要だと考えております。

その点で、大日本図書の教科書は、このように、折り込みの資料を広げて全体を確認しながら、心肺蘇生法の実習を行うことができるように工夫されておりまして、より実践的な学習を行うことができ、生徒の学びを深めることにつながるのではないかと考えまして、大日本図書の教科書をお薦めしたいと思います。

○中馬委員 「かながわ教育ビジョン」の教育目標の一つに、「たくましく生きる力」「自立した一人の人間として、社会をたくましく生き抜くことのできる力を育てる」が掲げられています。

Gakken の教科書は、生きる力、自ら考える力を育めるよう、巻頭に「よりよく生きる」「よりよく生きる世界をつくる」ウェルビーイング、個人や社会が持続的に、身体的、精神的、社会的によりよい状態であること、の考えについて記載されており、生徒が自分自身のよさに気付き、他者と協働しながら、これからの社会をよりよく生きようとする力を育むことにつながると考えました。

以上です。

○赤坂委員 私も Gakken がよいと思いますね。

Gakken の教科書は、学びが実生活と密接に関わっていくことを実感できるように作られております。各学年の終わりに、学習内容と自らの生活と関連付け、自らの考えを書き込めるページが掲載されています。実生活に関わってというこの工夫が、素晴らしいと思います。

よって、私は Gakken がよいと思います。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。他にいかがでしょうか。

ご意見も出尽くしたようですが、よろしいですか。

委員の皆様のご審議から、茅ヶ崎市の生徒にふさわしいと思われる保健体育の教科書の発行者は、Gakken と考えますが、いかがでしょうか。

(異議なしの声)

異議なしと認めまして、保健体育は Gakken の教科書を採択することに決めます。

続きまして、技術・家庭（技術分野）の教科書を1者に絞り込んでまいります。

改めて、教科書見本等を確認しながら、お考えをまとめていただく時間を2分間ほどとりまして、ご意見を伺いたいと思います。よろしくお願いします。

時間ですがよろしいですか。それでは、ご意見をいただきたいと思います。

○赤坂委員 私は、東京書籍がよいと思います。

東京書籍の教科書には、資料として「すごいぞ！技術」というコーナーが掲載されています。学んだ技術がどのような職業に生かされているかがわかるようになっています。

このコーナーは、実に素晴らしいと思います。生徒が「主体的、対話的で深い学びの実現」につながる教科書になっていると思います。

よって、私は東京書籍がよいと思います。

以上です。

○教育長 それでは、私から意見を申し上げたいと思います。

技術に関する実践的、体験的な活動を行う上では、まず安全に活動することが重要だと考えています。

教育図書の教科書は、授業における作業や自習を安全に行えるよう、3年間を通して使用する道具ですとか、工具の安全かつ正確な使い方が、別冊の「スキルアシスト」に掲載されております。

このことで、安全かつ安心して実習などに臨めると思います。よって、教育図書の教科書を推したいと思っております。

○大森委員 主体的な学びの実現に向けては、何ができるようになるか、何を学ぶか、を明確にして、学習の見通しを持たせること、自分の学びを振り返り、次の学びにつなげることが大切だと考えます。

そこで、開隆堂出版の教科書を推したいと思います。

この教科書は、各章の各項に学習目標と学習課題が示され、学習の最後に学んだことを振り返られる構成となっています。

また、各分野の冒頭に、他教科や小学校との関連を示した一覧表も掲載されています。單元ごとのつながりに加え、小学校からの学びを意識しながら学べる、この点もとても重要な視点だと思いますので、開隆堂出版を推したいと思います。

○中馬委員 「かながわ教育ビジョン」では、「思いやる力」「社会とかかわる力」「たくましく生きる力」を教育目標として掲げています。

東京書籍の教科書は、様々な技術が生活に役立っていることを実感できるよう、問題解決の工夫を紹介する「技術の工夫」が掲載されており、学習を通して社会との関わりについて学ぶことができます。学習していることが社会とつながっていることを実感でき、より主体的な学習につながると思います。

以上です。

○伊藤委員 私も東京書籍の教科書を推したいと考えています。

できるだけ全ての子どもが、同じ場でともに学び、ともに育つことを目指すインクルーシブ教育の実現に向けては、支援が必要な生徒を含め、全ての生徒にとって学びやすい学習環境を整えることは、大変重要であると考えます。

東京書籍の教科書は、教育漢字以外の漢字には、全てに振り仮名が表記されていることに加え、動画や〇×クイズなどのデジタルコンテンツが取り入れられています。

このことは、学びやすい学習環境とともに、多様な学びを保障する内容となっていると思います。続けて発言させていただきます。

「かながわ教育ビジョン」の教育目標には、他者を尊重し、多様性を認め合う、思いやる力を育てる、と示されています。

東京書籍の教科書は、登場人物の服装についても、ネクタイやスラックスなどを着用するなど、イラストについても配慮されています。

多様性について考えるきっかけを持てる教科書となっていると私は感じました。今後の社会を担う生徒自身が、多様性を理解することは大変重要だと考えています。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。他にいかがでしょうか。

ご意見も出尽くしたようですが、よろしいでしょうか。

委員の皆様のご審議から、茅ヶ崎市の生徒にふさわしいと思われる技術・家庭（技術分野）の教科書の発行者は、東京書籍と考えますが、いかがでしょうか。

（異議なしの声）

異議なしと認め、技術・家庭（技術分野）は、東京書籍の教科書を採択することに決めます。

続きまして、技術・家庭（家庭分野）の教科書を1者に絞り込んでまいります。

改めて教科書見本等を確認しながら、お考えをまとめていただき、その時間を2分ほど取りましてご意見を伺いたいと思います。

よろしいですか。それでは、ご意見をいただきたいと思います。

いかがでしょうか。

○教育長 では、私からお話をさせていただきます。

学習指導要領にも、学習過程を踏まえて育成する資質・能力を明確にしていくことの重要性というのが示されていますが、私は学校の役割の中で最も重要なことは、子どもたちの一人一人の学びに向かう力を培っていくことだというふうに考えております。その点で、開隆堂出版の教科書は、巻頭の14ページに渡るガイダンスによりまして、生徒自身が3年間を通して、どのように学ぶか、何のために学ぶか、を確認し、意識しながら学習することができるようになっていると思いました。これは、生徒自身が学びの必要性を理解し、主体的に学習に取り組もうとする意欲につながるというふうに考えます。

その点で、開隆堂出版の教科書を推したいと思います。

○赤坂委員 私は東京書籍がよいと思います。

東京書籍の教科書は、小学校家庭科との関連について、家庭分野のガイダンスが題材の冒頭に示されています。

また、小学校家庭科の教科書紙面を確認できる二次元コードが掲載されていて、小学校で学んだことを振り返りながら、中学校の学習に取り組むことができる、ここは非常に素晴らしいと思います。

よって私は東京書籍がよいと思います。

以上です。

○伊藤委員 私は、開隆堂出版の教科書を推したいと思います。

家庭分野では、家族や各家庭を核として、地域や社会と関わりながら、命と暮らしを大切にすることを学ぶことが必要であると考えます。

開隆堂出版の教科書は、家族構成の多様化や、様々な家庭問題に対する地域や社会全体の関わりが理解できるよう、「子どもの相談窓口」や、「地域の取り組み」、「家庭生活を支える社会」などが掲載されており、自分や家族の力で解決が困難なことが起こった際の対応方法を学ぶことができることから、生徒の社会的な自立と他者との共生を促すことにつながると考えます。

以上です。

○中馬委員 私も、開隆堂出版の教科書を薦めたいと思います。

開隆堂出版の教科書は、1 日に取りたい食品や摂取量などの感覚やイメージを捉えやすいように、また、「手ばかり」「目ばかり」の手法で確認できるよう、実物大の写真が掲載されています。実生活で活用したり、実践したりする意欲を高めることにつながると考えます。

以上です。

○大森委員 私は、東京書籍の教科書を推薦したいと思います。

「かながわ教育ビジョン」においては、「たくましく生きる力」を育むことの重要性が示されていますが、この東京書籍の教科書には、生徒の興味・関心に応じて、知識の幅を広げられるように、身近な「せいかつメモ」として、生活の中で生かせる知識や、「発展」として、学習指導要領に示されていない内容も、必要に応じて学習できるような情報が掲載されています。

生徒の主体性を重んじた学習を促し、たくましく生きる力や行動する力を育むことにつながるの

ではないかと考えました。

以上です。

○伊藤委員 私はやはり、開隆堂出版ですね。学習指導要領では、目標とする資質・能力を実践的、体験的な活動を通して育成していくことが大切であるとともに、その際には生徒の安全安心を踏まえた活動の重要性が求められています。

開隆堂出版の教科書は、調理実習におけるアレルギー物質を含む材料について、例えば、煮込みハンバーグですと、合挽肉・バター・パン粉・牛乳・卵などの食材について、文字の背景が黄色で表記されており、実習を安全に進めることができるとともに、食物アレルギーに対する理解を深められると思います。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。他にいかがでしょうか。

ご意見も出尽くしたようですが、よろしいですか。

委員の皆様のご審議から、茅ヶ崎市の生徒にふさわしいと思われる技術・家庭（家庭分野）の教科書の発行者は、開隆堂出版と考えますが、いかがでしょうか。

（異議なしの声）

異議なしと認め、技術・家庭（家庭分野）は、開隆堂出版の教科書を採択することに決めます。

続きまして、英語の教科書を1者に絞り込んでまいります。

改めて、教科書見本本等を確認しながら、お考えをまとめていただく時間を2分ほど取り、ご意見を伺いたいと思います。

では、よろしくお願いします。

時間となりましたので、ご意見をいただきたいと思います。

○大森委員 中学校の英語では、小学校で学んだ英語の表現を今度は体系的に文法として理解することにより、学習内容を確実に身に付けていくのではないかと思います。

その点におきまして、東京書籍の教科書は、授業で学ぶ「知識及び技能」について、具体的に学

習のポイントをまとめた「学び方コーナー」が掲載されています。各学年に応じた内容となっているようで、生徒自身が学ぶ方法を身に付けようとする意識を高めることにつながるものと考えます。

以上です。

○教育長 それでは私から意見を申し上げたいと思います。

小学校で外国語は教科化されまして、5年目となりました。小学校3年生から4年間、3年4年5年6年という4年間、外国語活動や英語を学んで中学校に進んでいきます。

その際に、中学校での英語学習への円滑な接続は、大変重要だと考えます。その点で、三省堂の教科書は、1年生の教科書で、小学校で学んだことを振り返ることができるよう、「Starter」というのが設けられておりまして、小学校で学習した題材や表現を復習する内容から、中学校での学習が始まる構成となっています。生徒にとりましては、円滑に中学校での英語学習が始められるのではないかなと思い、三省堂の教科書を薦めたいと思います。

○伊藤委員 英語の学習を通して、多様な国の文化を知り、日本の文化との違いに気付くことにより、これからの多様性社会を生きる資質を養うことが重要であると思います。

東京書籍の教科書は、ダイバーシティを意識した題材や「ダイバーシティメモ（コラム）」が随所に掲載されており、多様性について考えるきっかけができると考えます。

以上です。

○中馬委員 GIGA スクール構想で、生徒一人一人がタブレット端末を使用することになり、生徒たちの机の上には教科書・ノート・タブレット等を置く状況になっていると思います。

光村図書出版の教科書は、AB版が採用されていて、机の学習スペースの確保がされます。生徒にとっては、学習に集中できる環境を整えることにつながるのではないかと考えます。

○赤坂委員 私はやっぱり、東京書籍がよいと思います。

東京書籍の教科書には、二次元コードからアクセスできる、即興で伝え合おうという「Small Talk」というのが巻末に掲載されています。即興的な会話力を高められるように工夫がされています。このやっぱり即興的な会話力を高めることが、私は極めて重要だと考えておりますので、東京

書籍がよいと思います。

以上です。

○教育長 ありがとうございます。他にいかがでしょうか。

ご意見も出尽くしたようですが、よろしいでしょうか。

委員の皆様のご審議から、茅ヶ崎市の生徒にふさわしいと思われる英語の教科書の発行者は、東京書籍と考えますが、いかがでしょうか。

(異議なしの声)

異議なしと認め、英語は、東京書籍の教科書を採択することに決めます。

次に、道德の教科書を1者に絞り込んでまいります。

改めて教科書見本等を確認しながら、お考えをまとめていただく時間を2分間ほど取りまして、ご意見を伺いたいと思います。それでは、お願いいたします。

それでは時間になりましたので、ご意見を伺いたいと思います。

○赤坂委員 私は東京書籍がよいと思います。

道德的判断力を高めることも大事なんですが、やはり基本は道德的心情を豊かにする、ということが重要だと考えております。

東京書籍は、今回教材を大幅に入れ替えております。防災教育だとか、情報モラル、そういう現代的な課題の教材も入れておりますし、定番教材も多く新設しております。

生徒の道德的心情を豊かにするよい教科書になっていると思います。

続けて発言をさせてください。

そして、もう1者、日本文教出版もよいと思います。

日本文教出版の教科書のテーマは、自分に自信を持つことと、多様性ですね、これを大切にした教科書になっております。特に、ユニットで「いじめと向き合う」というコーナーがありますが、そこではいじめの発生しやすい時期を想定して、複数授業を配置している点が実に素晴らしいと思います。

よって私は道徳に関しましては、東京書籍と日本文教出版がよいと思います。

以上です。

○中馬委員 私も、日本文教出版の教科書がよろしいかと思います。日本文教出版の教科書は、前向きによりよい1日歩んでいけるよう、教材にスポーツ選手やニュース等で報道されている人物などを取り上げた「あすへのメッセージ」が掲載されています。テレビなどで知っている著名人などからの言葉は、子どもたちの今後の人生に影響を与えることもあると思います。

以上です。

○伊藤委員 これからの様々な課題を解決していくためには、対立する考え方とか、矛盾する考え方、それから対立し合意する力、それらを解決する能力が必要だと考えます。

道徳では、答えが一つではない、道徳的な課題について、一人一人の生徒が、自分自身の問題としてとらえ、多様な考え方に触れることがよりよく生きていくための資質・能力、それを養うという面でとても大切な教科だと考えます。

東京書籍の教科書は、学習を広げたり深めたりすることができるよう、各教材末に「考えよう」・「見つめよう」・「見つめようをぐっと深める」が設けられており、他者と会話したり、協働学習をしたりしながら、道徳的価値を理解していくことにつながると考えます。

以上です。

○教育長 それでは、私から申し上げたいと思います。

生徒が学習内容を自分事として捉えたり、また考えを深めたりするためには、生徒の心に響くもの、また届くものであることが大切ではないかなと思います。

その点で、Gakkenの教科書は、教材への関心や問題意識を高められるように、教材のタイトルの下の方に「キーフレーズ」というものが掲載されているため、教材への興味関心が高まるとともに、考えを深めるヒントが示されているのではないかと思います。Gakkenの教科書を推したいと思いました。

○大森委員 茅ヶ崎市の子どもたちには、自ら考え、自分の言葉で語ることをできる、自律した人

間に育ってほしいと心から願っています。

その視点で考えますと、道徳の授業時間というのはとても重要になると思います。いろいろなお話を通して、自分との関わり、自分の経験の中で感じたことにつなげていく振り返る時間、そんな点で、とても重要だと思いますし、そこに自分への理解につながる授業になるのではないかと思います。

その点におきまして、東京書籍の教科書をお薦めしたいと思います。

そこには、発問に対して、自分の考えや気づきを書き込めるようページの下にスペースがありまして、「つぶやき」というメモが取れる教科書になっています。

これはぜひ、生徒が十分に活用できるように、そして、そのときの学習したときの思いが書けるように、気持ちを書きとめることがとても重要だと思いますし、そこで自分の考えを深めていくということになると思いますので、東京書籍を推薦したいと思います。

以上です。

○教育長 他にいかがでしょうか。ご意見も出尽くしたようですが、よろしいでしょうか。

委員の皆様のご審議から、茅ヶ崎市の生徒にふさわしいと思われる道徳の教科書の発行者は、東京書籍と考えますが、いかがでしょうか。

(異議なしの声)

異議なしと認め、道徳は、東京書籍の教科書を採択することに決めます。

どうもありがとうございました。

それでは、議案の36ページの別紙資料1で、これまで決定した発行者を確認してまいりたいと思います。事務局の方で、これまでの審議で絞り込まれた教科書発行者を確認していただきますでしょうか。

○学校教育指導課長 それではこれまでにご審議いただき、採択が決定いたしました教科書発行者名の確認をさせていただきます。この場では、発行者の略称のみ入力をしてまいりますので、前方のスクリーンをご覧くださいだと思います。

なお、発行者の番号や教科書の記号、そして番号、署名につきましては、事務局で後程記入をさせていただきます。

それでは国語から確認をさせていただきます。

国語光村、書写光村、社会（地理的分野）東書、社会（歴史的分野）東書、社会（公民的分野）東書、地図帝国、数学東書、理科啓林館、音楽（一般）教芸、音楽（器楽合奏）教芸、美術光村、保健体育学研、技術・家庭（技術分野）東書、技術・家庭（家庭分野）開隆堂、英語東書、道徳東書、以上でございます。

○教育長 ありがとうございます。

続きまして、令和7年度使用中学校特別支援学級教科用図書の採択に移ります。

担当事務局より説明をお願いいたします。

○学校教育指導課長 それでは、学校教育指導課長よりご説明申し上げます。

議案書 37 ページにございます別紙資料2をご覧くださいと思います。中学校特別支援学級教科用図書につきましては、教科書の発行者が限られており、表にお示ししたもののみとなっております。

したがいまして、発行者の番号、発行者等全てを記載したものが別紙資料2となりますことをご承知おきいただきたいと思います。

○教育長 ありがとうございます。

令和7年度使用中学校特別支援学級教科用図書は、発行者が限られていて、別紙資料2の表にあるもののみの発行ということです。別紙資料2の確認をしていただくことで、採択ということでしょうか。

（異議なしの声）

それでは、異議なしと認め、令和7年度使用中学校特別支援学級教科用図書は、別紙資料2に示した教科書を採択いたします。

○学校教育指導課長 どうもありがとうございました。

令和 7 年度に中学校で使用する教科用図書としては、先ほどスクリーンでご確認いただきました、教科用図書を採択させていただきます。

また、令和 7 年度に使用する中学校特別支援学級教科用図書につきましては、別紙資料 2 に示した教科用図書を採択させていただきます。

なお、発行者の番号や署名等につきましては、今後、事務局で記入をさせていただき、公表させていただくことになりますことをご承知おきください。

以上でございます。

○教育長 それでは、日程第 2、教委議案第 48 号、令和 7 年度使用中学校及び特別支援学級教科用図書の採択について、を終了いたします。

次に、日程第 3、教委陳情第 1 号、2024 年度における公正な教科書採択のために（陳情）（継続審議）を議題といたします。

担当事務局より説明をお願いします。

○学校教育指導課長 日程第 3、教委陳情第 1 号、2024 年度における公正な教科書採択のために（陳情）（継続審議）、についてご説明いたします。

議案書 39 ページから 41 ページをご覧ください。

日本出版労働組合連合会様より陳情が提出され、継続審議となっております。

内容につきましては、40 ページから 41 ページに記載の通りでございます。

よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

○教育長 教科書の採択につきましては、公平性の確保が大変重要となっておりますことは、皆様ご存知の通りでございます。

陳情の採択、不採択を、教科用図書採択の途中の段階で行うことは、教科用図書の採択について、ある一定の方向性を示してしまうことになるため、教科用図書採択の全てが終わって公表してよい段階で、採択か不採択の結果を回答することが必要であるとの見解から、継続審議で扱っております。

それでは、ご意見やご質問を伺いたいと思います。

○赤坂委員 茅ヶ崎市教科用図書採択検討委員会の答申は、極めて公正かつ適正であったと思います。その答申を参考にしながら、今までの経緯により、陳情にとらわれずに、教育委員がそれぞれの判断で採択を行いましたので、不採択でよいと思います。

以上です。

○伊藤委員 私も同じ意見です。

陳情は不採択がよいのではないかと考えます。

以上です。

○大森委員 私も同様の考えでございます。

以上です。

○中馬委員 私も同様の考えです。

以上です。

○教育長 ただいま委員の皆様から、多くの資料を参考にしながら、委員が独自にそれぞれの判断をもとに意見を述べ、慎重かつ公正に協議を行われたということで、陳情については不採択とする意見が出されましたが、ご異議はございませんでしょうか。

(異議なしの声)

異議なしと認め、日程第3、教委陳情第1号、2024年度における公正な教科書採択のために（陳情）（継続審議）、については、不採択と決めます。

皆様、大変ありがとうございました。

以上で本日の議題は全て終了いたしました。

これをもちまして、本日の教育委員会臨時会を終了いたします。

大変お疲れ様でした。

午後3時51分閉会

ここに会議の顛末を記載し、その相違ないことを証するため、次により署名します。

教育長

委 員

委 員

委 員

委 員